

# EGYPT WORLD STATION

## エジプト世界駅

エジプト発  
初めての日本語雑誌!

特別マンガ「ヌビア」

古代エジプトの飛行機

ピラミッドより高いもの

デモおもしろエピソード

大砂嵐イベントレポ

FREE  
JAN. 2014  
Vol. 4

祝!1周年!

Published by



Official Sponsor



Sponsor



Supporters





# ドバイで アドベンチャー

オネティツリズム



*ADVENTURES in dubai  
with Onnety tourism*

## 現地発着パッケージプラン

3泊4日 57,000円 / 4泊5日 74,000円 / 5泊6日 104,000円

各パッケージには他社にはない  
当社オリジナルプランが含まれています!!



- 真珠博物館（世界コレクション、ここだけにしかない真珠もあります）
- ガルフでボートセイリング（所要2時間：昼食、お茶つき）
- ブルジュアルアラブタワーとサンセット（タワーをサンセットとともに眺めます）
- 砂漠サファリ（1泊2日：砂漠でテント泊、夕日朝日鑑賞、ラクダ乗り体験、食事付）

——詳しくはぜひ下記メールアドレスへお問い合わせください——

\* [dubai@onnetytours.com](mailto:dubai@onnetytours.com) \*

—連絡先—

Suite 215, 2nd Floor Makateb Building,  
Deira, DUBAI P.O. BOX 95953

TEL: +971 4 2952 768 & +971 4 2952 968 Fax: +971 4 2952 165



## ゲストコラム

日本とエジプトの文化交流 4,5

## EWS1周年記念

雑誌が創刊されて  
1年たちました 6

## 古代エジプト

死から生まれるもの 7  
古代エジプト文明の奇跡 8, 9

## ガイドコラム

ピラミッドより高い建物は  
为什么呢? 10

## ファッション

黄金に輝くエジプトのジュエリー 11

## 社会

エジプトのバレンタインデーは  
2回あります。それはなぜ? 13  
6月30日革命時に起きた  
コミカルな出来事 14, 15

## 小話

結婚を巡るクマのお話 16

## 健康

エクササイズ 17

## 料理

マハラベイヤ  
牛乳を使ったデザート 18

## スポーツ

大砂嵐帰国とお出迎え 19

## マンガ

1周年記念「ヌビアマング」 20

## スタッフ

スタッフ 27



## ごあいさつ

EWSの好きな日本人と日本国民の方々に感謝の気持ちを申し上げます。EWSが始まってから1年たちまして、皆様のおかげで無事に4号目を出版することができました。今回特別版として緑・黄・赤のヌビアンカラーである3色を雑誌のデザインに取り入れております。皆様の満足が得られるようEWSチーム一同励んでまいりたいと思います。EWS雑誌やサイトで見たいこと、エジプトについて知りたいこと、コメント等ありましたら、ぜひお寄せください。常時大歓迎です。私たちEWSチームはエジプトの文化と日本文化の懸け橋として今後も活動を続けていきたいと思っています。

EWS雑誌副編集長：ラドゥワ・アセム

著作権はブロードメディア及びEgypt World Stationに属します。

©EWSEGY 2012-2013 All rights reserved

- 22 Dokki Street-Fifth Floor-Giza, Egypt
 [ameblo.jp/egypt-travel-guide-jp](http://ameblo.jp/egypt-travel-guide-jp)  
 E-mail [info@ewsegy.com](mailto:info@ewsegy.com)
[www.facebook.com/ewsegy](http://www.facebook.com/ewsegy)  
[www.jp.ewsegy.com](http://www.jp.ewsegy.com)
[www.twitter.com/ewsegy](http://www.twitter.com/ewsegy)  
[youtube.com/ewsegy2012](http://youtube.com/ewsegy2012)





日本とエジプトの文化交流

フリーペーパー「エジプト世界駅」は創刊一周年を迎えました。おめでとうございます。エジプト世界駅は、日本とエジプトの文化交流促進のための大切なパートナーです。今後の一層のご発展をお祈りします。私の当地カイロ在勤も10月で丸一年を迎えました。微力ではありますが、パブリック・ディプロマシーの一環として、日本の存在感の一層の拡充のための広報と両国間の文化交流促進に引き続き尽力していく所存です。

さて、今年は、日本とエジプトの文化交流の歩みにおいて節目の年とも言えます。日本のODA（政府開発援助の無償資金協力）で建設され、両国の友好関係のシンボルの一つと見られているカイロ・オペラハウスが25周年を迎えました。10月10日にその記念公演が盛大に行われ、日本人ソプラノ歌手マリアム・タマリさん（父親はパレスチナ人）がソリストとして美声を披露しました。カイロ・オペラハウスでは現在、6人の日本人音楽家が活躍しています。実は、当大使館の広報文化センターも今年25周年を迎えました。当館は従来から広報や文化交流の任務を担ってききましたが、広報文化センターという名称が確立したのが1988年でした。1995年に国際交流基金カイロ事務所が開設されてからは、エジプトとの文化交流、特に日本文化の普及と理解促進に同事務所と二人三脚で努めてきています。





当センターは、日本とエジプトの交流を主なテーマとしたアラビア語広報誌「あるやばん」を最近では年3回発行しています。毎号特集を組んでおり、最新号（11月発行）では、カイロ・オペラハウス25周年を特集しました。また、基本的に毎月、当館ホールで日本映画を上映しています。エジプトの次世代を担う青少年を主な対象として、日本文化を様々な側面から紹介する活動も行っており、オールジャパンとしての取組みも重視しています。

日本とエジプトは、政治・経済面をはじめ、様々な分野で協力関係を築いてきていますが、両国間で最初に締結された取極めは1957年の文化協定です。アラブ諸国との関係では、今年9月に文化面を含む包括的な協力の枠組みに関する覚書がアラブ連盟との間で署名されました。文化は相互理解の要です。文化交流には、双方向で取り組み、様々な担い手が参加することが重要です。当センターとしても、様々なパートナーと手を合わせて、エジプトをはじめとするアラブ諸国との文化交流の一層の促進に引き続き努めていく所存です。



2013年11月

在エジプト日本大使館  
広報文化センター所長  
山本 英昭





雑誌が創刊されて一年が経ちました

11月28日木曜、在エジプト日本国大使館広報文化センターとエジプト世界駅 (Egypt World Station) は日本語雑誌「エジプト世界駅」の創刊一周年に際し、日本大使館の多目的ホールで記念イベントを開催致しました！

同イベントでは、現在日本の相撲界で力士として大活躍中の大砂嵐関のお父様やご友人の方々をお招きして「在エジプト大砂嵐関ファンクラブ」の立ち上げも行われました。エジプト世界駅雑誌はエジプト人スタッフと日本人ボランティア



アスタッフによって日本語で作られており、日本の主要な都市七カ所に配布&設置しています。当雑誌は愛と平和と希望のメッセージを乗せて日本人の皆様へエジプト文化を理解して頂きたいとの思いから作り始めました。創刊から一年を通じて、日本とエジプトにおける文化的、知的交流を深めるため、日本の読者の皆様へエジ

プトの日常生活や古代エジプト文明、現代エジプト文化など興味深い話題を提供してきました。そしてエジプトで日本文化を紹介する事も目的のひとつであり、大砂嵐関のファンクラブ立ち上げによって、相撲をエジプトの方々に広げたいと考えています。



またこの一年間で2つの企画を行いました。『セントヒトヨ』というエジプトの音楽を演奏している日本人グループがカイロに来た際、opera houseという伝統的な施設と、sawy culture wheel という今エジプトの若者達に人気のある施設の2カ所でコンサートを開催しました。そしてもうひとつ、大砂嵐関がエジプトに帰国した際、彼の歓迎パーティーを企画し開催しました。

私達はこれからも沢山の事にチャレンジをしていきたいと考えております。次版の雑誌Vol.5においては「アラフバラダカ」(←アラビア語であなただの国を紹介して下さいという意味)という活動名で、エジプトの大学やNGOの方々に記事を書いていただくなど編集に携わっていただく予定です。

最後に、初版から活動を共にして来た皆様、いつも出版をサポートして下さいる皆様や読者の皆様へ大変感謝をしております。これからも皆様と共に雑誌を作り上げて行きたいと、何卒宜しくお願い申し上げます。

編集長 アブド・ジダン





## 死から生まれる物



カイロの中心街にあるタハリル広場のエジプト考古学博物館の二階には、いつか興味を惹いた一つのガラクターがある。それは、古代エジプトの主要な神たるオシリス神の木でできた等身大の断面像である。

この断面像はかのツタンカーメン王の墓から発見された数多くの副葬品の一つである。あの有名な黄金のマスクや金でできた副葬品にくらべてみてもまったく粗末で人気のないガラクターに見えてしまうが、日本神話の大月姫（おおげつひめ）を知っている小生にとっては逆に大発見と思えて仕方がなかった。

高天原から追放されて地上に降りてきて食べ物を求めてきたスサノオノミコトのために大月姫はさっそく身体の中にある色々な食べ物を鼻や尻などから出し、ご馳走をつくってはスサノオノミコトに食べさせようとした。しかしそれを覗いてしまったスサノオノミコトは怒って女神を斬ってしまったのである。ところがこの女神の死体から稲や粟や麦などが生えてきた。

これはいわゆる日本の穀物起源神話なのである。この話の原理はつまり「死から生が発生する」というコンセプトである。



エジプトのイシス女神とオシリス神の神話によると、兄に殺されたオシリス神は、死にながら妻のイシスと交わった結果息子のホルス神が生まれたというのである。とても理屈に合わない話であるが、結果的に死体から生身の子供ができたという筋書きである。つまり日本神話と同様、「死」から「生」が発生するというコンセプトなのである。

かのオシリスの断面像をよく見てみると、そのお腹が透かし彫りになっていて枯れ草の痕跡のある土が埋めこめられているのではないか。その「草」は子供のホルス神を指し、「生」を意味するのであろう。遠く離れていても、両文化に通じ合う論理があっても不思議ではないとあらためて認識した。

\*

カイロ大学日本語学科教授  
アハマトM F モスタファ





## 古代エジプト文明の奇跡

『サッカラ鳥』が発見されました。

これは鳥の像か？グライダーの模型か？1898年、パ・ディ・アメンと言う古代エジプト人公務員の墓（サッカラ墓地）から紀元前2000年ごろ（プトレマイオス朝）に作られた木製の像が発見され、鳥の像として分類された。なぜ鳥の像として分類されたかと言うと、当時飛行機はまだ大幅に知られていなかったからである。そのような訳でその像は通常の鳥の像とは違うと言うことに誰もが気づかなかった。しかし、1969年にハリール・メセハ博士と言うエジプト学者がその像を良く見てある事に気がついた。翼はストレート、尾は体に垂直と言う飛行機の特徴に、博士は目が覚める思いでハッとしたのだ。それはメセハ博士自身が20年前自分自身で飛行機の模型を作った事があるからである。

その像は一般の鳥の像とは違い、足は無く、中に「アメンからのプレゼント」と書いてある。アメン神は風の神様だったので専門家がその像を使って実験をした所、飛ぶ事が出来るという結果が出た。



その模型の本質に関する典型的な考え：

1. 数人のエジプト学者の意見によると、その像は、ホルス神、セケル神、ラーホルアクティ神のようなハヤブサの形をしている神様のお祭りに使われた式典用模型だと思われる。その意見が正しければ、その像は必ずセケル神の形をしている。というのは、セケル神はサッカラ墓地の大事な神様の一人であったし、死んだ人はあの世に向かう旅に出る時に必ず通る「セケル神地獄」と言う地獄があり、その像は死んだ人がセケル地獄を通る際に助ける働きをするのではないかと思われる。



2. ある貴族の息子のおもちゃではないかと言う意見もあった。
3. 風の方向を示す道具だと「マリテン・グレグリー」と言うグライダーが言って勧めた。しかし、メセハ博士はすでにその推定を探ったが、記号も、掛けるための穴もなかったので、その推定は無理という事になった。
4. 他の学者の意見によると、それは鳥を狩るために使われたブーメランだと言われている。
5. 遺跡学者の間に最も認められている意見は、「オベット“祭りの時、聖船のマストのトップに載せられた鳥の像という意見だ。たしかに、その祭りの聖船のシーンの絵はルクソールのクンスー神殿に描いてある。しかし、その推定が正しければ、なぜサッカラに？」
- 「ガマルエルディーン・ムクタール」という元文化大臣が、いくつかの違う鳥の模型を探る委員会を委任した。そして、1972年1月12日にその模型も他のいくつかの模型も飛行機の模型だと委員会により発表された。エジプト科学にしては奇妙で変な意見だと思われるかもしれないが、その発見自体が奇妙だと見られている。
- その模型は現在のグライダーに類似している。翼の形とデザインのおかげで、何の助けもなく非常にシンプルなエンジンで一時間に45～65マイルも遠くまで飛べる。
- 翼は後ろに傾斜していてそれは新しい飛行機、二面角逆翼だと呼ばれている。その技術は超音速旅客機コンコルドにも応用されていて、飛行機はこのような形の翼でいくら高く飛び上がってもスピードは落ちない。

“サイモン・アンデルスン”の実験：  
 ニューマチック・デューナーミクの専門家と飛行機模型メーカーである“サイモン・アンデルスン”氏はサッカラ鳥に非常に興味がありメセハ博士の意見を支持したので、メセハ博士の推定に基づいて実験も行った。それは「昔の発見」と言うドキュメンタリーで撮影され、「歴史チャンネル」で放送された。



Mohamed  
Gamal





## ピラミッドより高い建物は なんででしょう？

エジプトの首都はカイロです。カイロにある遺跡や自然の風景、オールドカイロや現代のカイロなど全部を一度に見たい！と思ったら、おすすめの方法があります。それはカイロタワーの一番高い所にある望遠鏡で景色を見渡す事です。

カイロタワーはカイロにあるザマーレクというエリアにあり、高さは187メートルです。これは第一ピラミッド（クフ王のピラミッド）と比較すると、タワーのほうが43メートルも高いのです！そしてエジプト人はハスの花の形をモチーフにデザインを考えてカイロタワーを建てました。

タワーは16階建てになっています。タワーの中には様々な観光レストランがあり、あるひとつのレストランは展望レストランになっていて、レストラン全体が360度ゆっくりと回転するので、外の景色を眺めながら食事を楽しむ事が出来ます。ここではカイロ全体を見渡す事が出来ます。

外国人の入場料は現在70エジプトポンドです。専用エレベーターを使ってタワーの一番高い場所まで45秒程で行く事が出来ます。

お時間ありましたらぜひカイロタワーまで足を運んでみて下さいね！

営業時間：夏期（朝9時から1時まで）、冬期（朝8時から12時まで）  
現在の営業時間は、一日4時間のみとなっています。



カイロタワーと展望台からの眺め



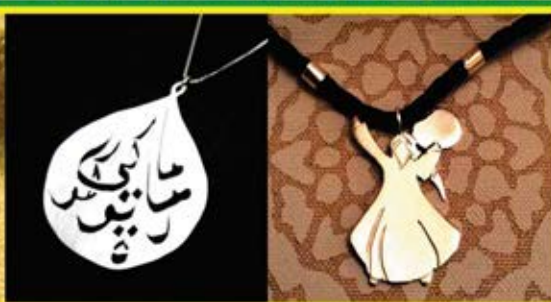
## 黄金に輝くエジプトのジュエリー

アッサラーム・アレイコム！

私は古代エジプトの24金ジュエリーに魅せられて以来、カイロに住みながらジュエリーを作って3年目になります。金は錆びない性質を持っており、古代より永遠の象徴ともされて来ました。

タハリール広場にあるエジプト考古学博物館にはトットウ・アंक・アムンの黄金のマスクが展示されています。展示室とその隣の部屋には古代エジプトの職人さん達の手により作り出されたゴールドジュエリーがいくつか展示されています。何千年という昔に作られた物ですが、今もそのまま美しい輝きを放っています。エジプトを訪れた際にはぜひ、ジュエリー展示室を見て黄金の持つ豊かさを感じて頂けたら嬉しいです。

わたしも時々展示を見に行くのですが、古代エジプトの威厳を持ったジュエリーデザインをアレンジして素敵な風合いは変えずに、現代の方々在日常身につけて楽しんでいただける様なジュエリーを作って行きたいと思っています。エジプトのデザインに、日本人として学んで来た粹や精妙さ、そして私の人生のモットーでもある『豊かさ』をプラスして、新しいスタイルのジュエリーを作り世界に発信していきたいです。そして沢山の方々にもっともっと興味を持っていただける事を願っています。



Jewelry Artist Rina Mori





Egyptian Tourist Authority  
www.egypt.travel



www.mayabelly.com

# Ammura Egypt

## 美しいエジプト

### 美しきエジプト



## エジプシャン・マーケット・セレクトショップ



ベリーダンス衣装、アクセサリ、雑貨、民族衣装、民芸品  
DVD、CD、古代エジプト神置物、香水瓶、パピルス紙

MAY BELLY EARTH COMPANY

AR TRAVEL GROUP

GANGHI KAWASSI



## エジプトのバレンタインデーは 二回あります。それはなぜ？

『愛』は世界で一番大切な言葉だと思います。『愛』は恋人同士の間だけでなく、兄弟や友達同士の間でも存在します。そのため、世界中で毎年2月14日にはバレンタインデーというお祝いの日があります。

ムスタファ・アミンという有名なエジプト人ライターのエピソードがきっかけで、エジプトでは毎年二回、バレンタインの日があります。一回目は世界と同じ日で2月14日です。二回目は11月4日です。二回目のバレンタインデーの出来た訳は、ある日、ムスタファ・アミンさんが友達のお葬式に行きました。しかし、お葬式に人々がなかなか集まりませんでした。ムスタファさんは泣きながら『皆の愛はどこに？慈悲はどこにあるの？』と心の中で叫びました。その様なエピソードがきっかけとなり、人々の間に『愛』が広がるようにとの願いからその日をエジプトのバレンタインの日にしたいと、彼は記事を書きました。記事を読んだ沢山の人が彼の提案に賛同しました。

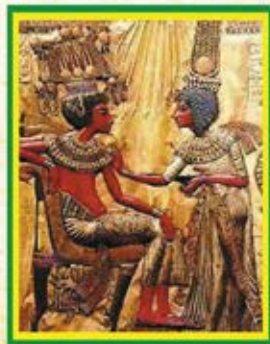


それ以来、11月4日がエジプトのバレンタインデーとなったのです。バレンタインの日にはエジプトの道は赤色で彩られます。つまり、バレンタインのプレゼントはほとんど赤い色のプレゼント。例えば、赤い花、赤いクマ、赤いハートなどです。人々は赤い色のプレゼントを持って『愛』を伝えたい人の所へと急ぎます。

『愛』は古代エジプト人の時代から続いていることです。それは以下の事柄から知る事が出来ます。

- 1-古代エジプト人達が記録紙として使用していた、パピルス紙に『愛』の詩が書かれていました。
- 2-古代の神殿やお墓にある壁画に『愛』の絵が沢山描かれていました。

パピルスや神殿の壁画から、古代よりエジプト人達が『愛』というものを大切にしていた事を読み取る事ができるのです。



حُبُّ الْعِبَادَةِ



## 6月30日革命時に起きた コミカルな出来事

私達エジプト世界駅雑誌は政治に関する記事は記載しておりませんが、エジプト人が革命の大変な時期にどのようにしていつでも笑顔でいられたのか、またエジプト人がいつも笑顔でいられる方法を紹介させていただきたいと思います。

どのような国でも革命の時に笑顔でいる事は難しい事です。しかしエジプト人は違います。これから、エジプトの一番有名な革命の二ヶ所、タハリール広場とナセルシティのラビア エル アダウエヤ広場にあった興味深い出来事をお話します。

まずはタハリール広場から。タハリール広場で人々が6月の革命に賛同した時の出来事を四つご紹介したいと思います。

1ー ある女性が革命の成功を喜ぶ表現としてザガリート（ザガリートは喜びの時に女の人が舌を動かしながら高い音を出す事）をしました。その女性の写真がフェイスブック上で広がりました。その写真を見た男性達からザガリートをした女性が独身かどうかという質問が寄せられました。つまりそれは、エジプトでの意味合いとしてその女性と結婚したいという意味なのです。



2ーハンサムな警察官が革命に参加した人々に水やジュースを配っていた時の事。ある一人の若者が、その警察官の写真をフェスブックに特別ページを作るという形で載せました。ページの名前は『タハリール広場でサングラスをかけたハンサムな警察官が革命の人々に水やジュースを配っていました。』という内容でした。フェイスブック上でその様子を見た女性は、その警察官と結婚したいという夢を持つようになりました。

3ーソファ党がタハリール広場に行き、革命に参加しました。（ソファ党というのは革命に参加せず、ずっと家のソファに座って外出せずにテレビやコンピューターなどからニュースや情報を得ている人々です。エジプト人はいつもテレビを見る時にソファに座ります。）しかし今回、彼らは違いました。

タハリール広場に直接ソファを持って行き、ソファの上に座って革命に参加したのです！







4-エジプト人がレーザーゲームを使って、一週間革命の成功をお祝いした時のお話です。レーザーゲームというのは、ペン型のレーザー光線やプロジェクター型のレーザー光線を使った遊びの事です。まずはレーザーゲームで建物の壁面に言葉を映し出しました。(例えば、革命とかエジプトなどの言葉です)。しかしお祝いの方法は言葉だけでなく、時にはレーザーゲームを使って軍の飛行機のパイロットをレーザーの光でいっぱい照らしたりなどしてジョークでお祝いしました。

一方で、ナセルシティのラビア エル アダウェア広場に集まった人達は6月30日の革命に反対しました。その時の出来事を二つご紹介したいと思います。

1-女性達が広場で断食明けのお祭りの時にお菓子を作りました。作ったお菓子を使って、政治的な言葉を書きました。つまり、今回のお菓子は政治的なフレーバーで作りました。  
(エジプシャンジョークです!)



ثورة  
ثورة



2-子供達を喜ばせるために遊園地とウォーターパークを作りました。

以上の様に、エジプトの人々は革命時に様々な方法で楽しむ事により、笑顔で過ごす事が出来たのです。

ثورة 30 يونيو





結婚を巡るクマのお話

人間には『好き・嫌い』や『ヤキモチ』『嫉妬』という感情があります  
が、果たしてクマにもこの様な感情はあるのでしょうか？

ギザ動物園のクマ達に結婚シーズンが到来しました。ハニーという名前  
の一匹の雄クマがいるのですが、ある日、彼と結婚したい雌クマ3匹が喧  
嘩をしました。雌クマは年齢も様々で名前は、ローロ3歳、ナビラ13歳  
、ファラハ11歳です。

彼女達は、ハニーの愛情を獲得する為に激しい喧嘩を始めました。動物  
園内で働きながらいつも彼女達を見守っている医師と警備員は心配をして、  
喧嘩を止めようと必死で努力しましたが、三匹とも感情が激しく喧嘩を止  
める事が出来ませんでした。その結果、残念な事に三匹のクマは皆亡くな  
ってしまいました。

そしてなんと！その三匹のクマが亡くなってしまった次の日、ハニーは  
ニヴィンという雌クマと結婚したのでした……。

……………人間にもこの様な事が起こり得るのでしょうか？

حديقة الحيوان



GIZA  
ZOO





## エクササイズ

ダンスのためのエクササイズを、  
毎日の健康維持に取り入れてみませんか？

ダンスは、スポーツと少し違う筋肉、より細かい筋肉を使います。

力を込めるのではなく、筋肉を伸び縮みさせて使うことで、「柔らかい、しなやかでバランスの良い体」をつくることができます。

今回は、良い姿勢を保ち、肩こりの防止にもなる、肩甲骨周り、と、背中中の筋肉のエクササイズをご紹介します。

1、肩回し・・・両手を左右にまっすぐ開き、手首から先を90°に上にそらして保ちます。足は腰幅に開いてまっすぐに立ちましょう。手首の角度を保ち、腕をきちんと伸ばしたまま、体よりなるべく後ろで、手のひらで大きく円を描くように回します。10回やってみましょう。

2、手のひら上下タッチ・・・1と同じように、腰幅に足を開いて、まっすぐ立ちます。腕を伸ばした状態で、手のひらを、頭の上と、背中で手拍子をするようにタッチします。10回やってみましょう。

この二つを毎日、朝1セット、夜1セットやるだけでも、肩こりや、猫背の解消になり、疲れも取れやすくなると思いますよ。

どうぞ試してみてくださいね！



Latifa (ラティーファ)  
Egyptian Folklore  
Oriental Dancer





## 料理

### マハラベイヤ (牛乳を使ったデザート)

#### ■ 材料 (5人分) ■

牛乳	500ml
砂糖	100~200グラム
コーンスターチ (片栗粉)	30グラム
水	150ml
ローズウォーター	小さじ1杯

※なくても大丈夫です!

バニラエッセンスやキャラメルソースを使う家もあります

お好みでミックスナッツ (くるみ、ピスタチオ、ナッツなど) 少々

お好みでシナモン 少々

お好みで干しぶどう

#### ■ 作り方 ■

- ① ナッツを細かく砕く。お好みでシナモンをまぶす。
- ② 鍋に牛乳と砂糖を入れて火にかける。中火で沸騰しない程度に温め砂糖が溶けるまで混ぜる。
- ③ お好みでローズウォーターを加える。
- ④ コンスターチ (片栗粉) を水で溶かす
- ⑤ 鍋に④を少しずつ入れながら混ぜる。状態をみながら量を調節する。
- ⑥ とろみが出たら火を止め、器に移す。  
砕いたミックスナッツをかけて冷蔵庫で冷やす。





## 大砂嵐帰国とお出迎え



彼の弟や友達、日本とエジプトのマスコミ、エジプト世界駅のスタッフも皆、彼の写真や国旗を持って迎えに行きました。

大砂嵐はピラミッド地域を訪れ、思い出に写真を撮り、日本のファンに向けて、横綱になるまで応援してほしいとメッセージを送りました。エジプト料理レストランでEWSチームと一緒に食事を楽しみました。

ピラミッドホテルで、EWSの三社により、大砂嵐に出席したのは在エジプト日本大使館大使、イロ日本文化センター所長、エジプト代表相撲チ

国際交流基金日本文化センター所長、エジプト代表相撲チ

ーム・成田アカデミーました。パーティー国際交流基金カームのコーチ

大砂嵐の家族や友人など代表者、エジプトに滞在する日本人と一般のエジプト人でした。

最後はエジプトの伝統的な音楽が流れ、大砂嵐は踊りを披露してくれました。



M. WAHBA



大砂嵐の父や母は彼が帰国していたことは全く知らなかったので、彼が帰宅した姿を見て大変驚きました。そして抱き合って再会を喜びました。



# エジプト世界駅1周年記念 特別漫画「ヌビアについて」



オッテイ

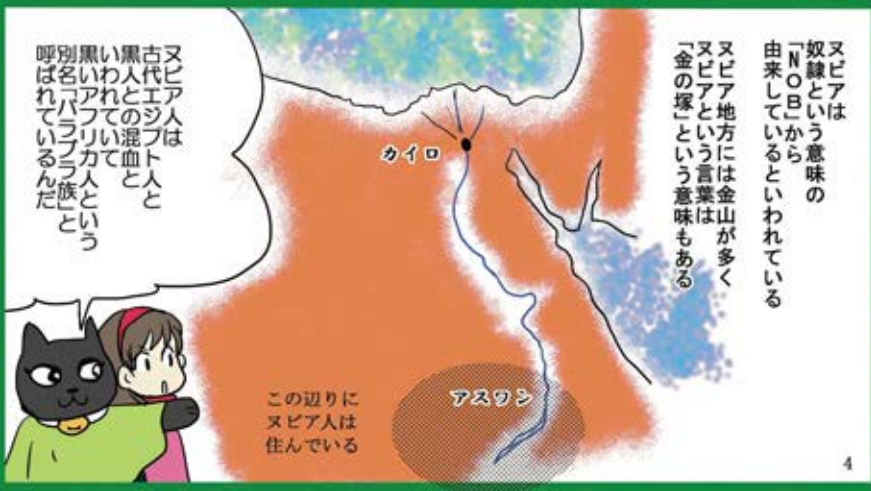
言葉を話す  
古代エジプト猫

ぬるはん

エジプト人と  
日本人のハーフの  
女の子



漫画：おろぐちともこ





## ヌビア人のファッション

ヌビア人は独自の音楽文化を持っています。ダンスも得意でカラフルな衣装に身を包んで踊ります。

お祭りのときは男性は黄色や緑などの衣装を着ます。



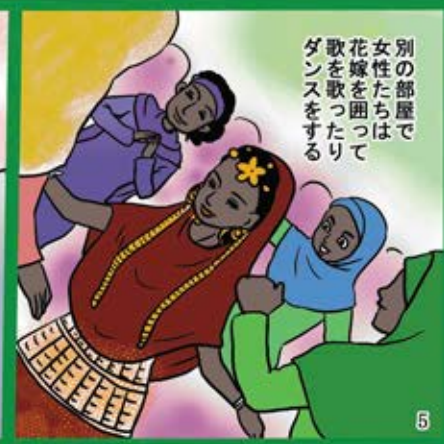
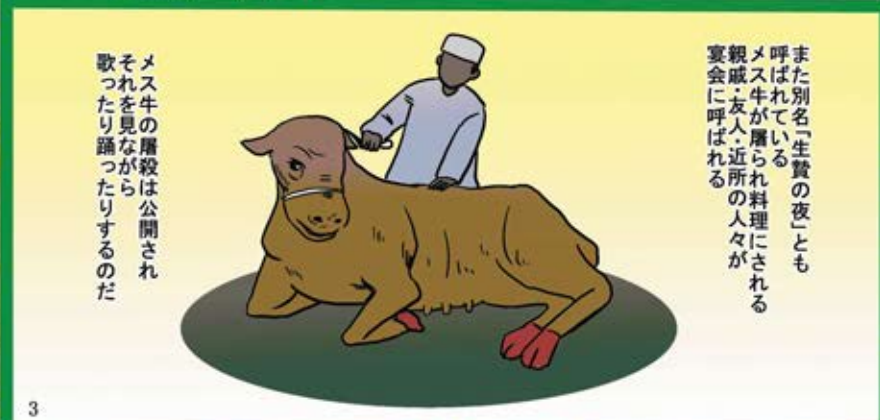
女性も祭りの際カラフルなドレスそしてペールをかぶります。また金色に輝く独自のデザインのアクセサリーも特徴の一つです。

女性は普段黒いスカーフを巻き色つきのワンピースを着ている人が多いです。結婚前に赤い色の入った服は基本的に着ません。



男性の普段着は白いターバンに白いワンピースのような服です。にお祝いするときにはこのスタイルで太鼓を叩くことができます。







花婿の母親が  
カラになったカゴに  
とうもろこし等の  
祝物を詰めて  
返します



生贄の儀式の夜：  
花嫁の母親は  
花婿の父親に  
祝儀のお金・角砂糖などを  
カゴに入れて渡します

1

女性だけじゃ  
ないんだね？

それは  
おどろいた

男性も初夜の明けた朝に  
ヘナナ装飾の儀式を  
受けるんだよ

カゴ細工も  
有名だよね

私  
ほいっ

2

3

刀は男性の  
象徴だね

まさに  
ナイル河と共に  
生きて来た  
ヌビアの人々っ！！

河を出た後  
皆で歌ったり  
踊ったりするんだ！

親戚の一人が花婿の  
手や足にヘナナで染め上げ  
日の出前に花婿と友人は  
ナイル河に浸かって  
身を清める

手には刀を持ち  
その刀も河の水で清める  
古代から続く儀式だよ

4









ヌビア人の家の  
住居は土間式の  
壁は土や泥レンガ  
の鮮やかな色で  
飾られているの  
が特徴

## ヌビア博物館



ヌビア博物館は  
1997年11月23日オープン。  
ヌビアの文化や先史時代、  
古代エジプト時代、コプト時代、  
イスラーム時代などを展示して  
いる。  
こちらでヌビアの文化を  
知ることができます。

—OPEN—

午前9時～午後1時  
午後5時～午後9時

チケット価格  
一般：50EGP  
学生：25EGP

始めるは  
ずっとこ  
ないじゃ  
ないじゃ  
帰行が終  
るよ！



南にあるア  
スワンは  
避暑地とし  
ても有名だ  
し……  
冬もおっ  
ちやあつ  
かな？



## -作者紹介-

### おろぐちともこ



旅に恋するエッセイ漫画描き。  
今回、又ピア漫画とEWSの表紙・本文の  
レイアウト及びデザインを担当。  
これまでヨーロッパ&中東を中心に44カ国を  
バックパッカーとして旅をする。  
主にその旅行記等をイベントにて販売。  
現在エジプトに住みながら、  
エジプト人観察に没頭中。

個人ブログにてエジプト生活記漫画展開中★  
<http://ameblo.jp/oro>  
お仕事・お問い合わせは等はこちらまで。  
[netketi@yahoo.co.jp](mailto:netketi@yahoo.co.jp)

初めまして\*RINA JEWELS\*です。古代エジプトジュエリーに魅せられて以来、エジプトに住みながらジュエリーを作っています。今回はEWSマガジン用に、エジプトをコンセプトに2種類作りました。『コットン地にアラビア文字が描かれている、銅製ピラミッドの付いたアームアクセサリ』と『伝統太鼓、タブラをモチーフにしたシルバー製のピアス』です。これからもエジプトにちなんだデザインのジュエリーを作って行きたいと思しますので皆様宜しくお願い致します！



ピアス1個  
¥2500



¥3800



日本でご購入いただけます。お問い合わせお待ちしております！ご注文連絡先はこちらまで宜しくお願い致します☆

**\*RINA JEWELS\***

e-mail:

[rina35680606@yahoo.co.jp](mailto:rina35680606@yahoo.co.jp)

Facebook : Rina Mori

またはFB上で上記yahooアドレスを入力し検索して下さい。



## 編集長

Abdo Zidan

## 副編集長

Radwa Assem

## 編集補助

Dalia Ramadan

## 日本コーディネーター

Megumi Inoue

## エジプト

コーディネーター

Mohamed Younes

## ライター

Mustafa El shinawy

Rania Adel

Dina Mahmoud

Nancy Mustafa

Yasmin Salah

## 翻訳

Mohamed Fawzy

Ola Rashad

## 校正

Rina Mori

Akemi Goto

## デザイン

Tomoko Oroguchi

Reham Nabil

Magdy Soliman

## カメラマン

Mohamed Saiid

Ahmed Farouk

## サイトエディタ

Aya Sakumichi

Sara Gad

Sherif El Naggar

## イベントプランナー

Mohamed Abd El Aziz

## 配布協力

Maya Belly Earth Company

## 特別協力

Rania Nabil

## 1年間ご協力頂いた皆様

Amir Ghoneim

Hamdy Radwan

Eslam Taman

Doaa Ismail

Amira Hagag

Nishimura Yoko

Shouran Tempaku

Yukiko Takahashi

Maya Gamila

Ikuko Kurosawa

Fuji M.

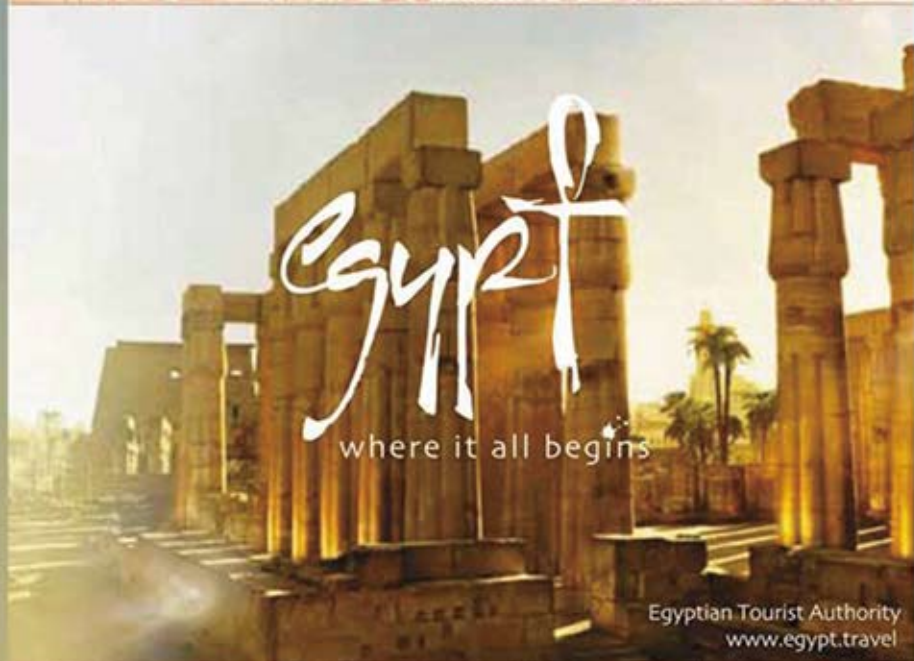
Hiromi Nakagawa

Chiaki Goto

Yukiko Yamashita



*"speechless,  
I stood before this wonder..."*



Egyptian Tourist Authority  
[www.egypt.travel](http://www.egypt.travel)

